



# 新酒完成、杉玉告げる

飛騨市古川町壱之町の渡辺酒造店は1日、新酒の完成を知らせる縁起物の「杉玉」を店の軒先に掲げた。

杉玉は直径約80センチ、重さ約70キログラムで、高山市の農家が制作。酒蔵での神事に続き、法被姿の蔵人らが茶色に変色した古い杉玉を軒先から外し、真新しい青々とした杉玉に掛け替えた。

新酒は、地元の酒米ヒ

## 飛騨市 渡辺酒造店 掛け替え

夕ホマレを10月中旬に仕込んだ吟醸生原酒「蓬萊新酒しぼりたて」で、観光客らに振る舞われた。

渡辺久憲社長(49)は「今年は酷暑だったが、良質な酒米が手に入り、甘口の爽やかでみずみずしい酒に仕上がった」と話した。

同店では、来年5月まで仕込みを続け、一升瓶換算で約60万本を生産する。(古宿博史)



新しい杉玉を軒先に掲げる蔵人ら＝飛騨市古川町壱之町、渡辺酒造店